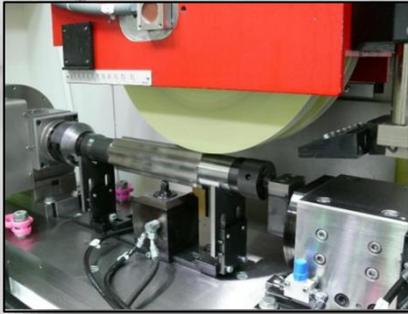


BLOHM 社クリープフィード 研削技術ウェビナー 2022 夏 (金型編)

BLOHM Creepfeed grinding Webinar for High productivity Tools/Parts manufacturing



ブローム社は、クリープフィード研削を得意とするドイツの老舗研削盤メーカー。来る 2022 年 7 月 21 日(木曜日) に、ブローム社のクリープフィード研削技術の紹介を行うウェビナーを開催することになりました。

難削材における高効率かつ高精度な加工を、クリープフィード研削で実現し、各種精密部品や金型の加工に革新をもたらす方法を紹介する予定ですので、皆様のご参加をお待ちしております。

A member of the UNITED GRINDING Group

日時： 7月21日(木) 午後3時開始/4時終了予定
場所： オンライン開催 (GoToWebinar 利用)

研削技術の一つであるクリープフィード研削。「爆削」とも呼べるミリ単位にもなる切り込み量（材料除去率）の多さから、従来の研削・切削・ワイヤーカットでは非効率的であった高精度な部品や金型の製造が効率よく作成が可能となります。

本ウェビナーでは、ブローム社の研削盤を用いた加工革新事例を紹介いたします。

セミナー内容 (60分)

1. ブローム社・株式会社イリス（ブローム社総代理店）ご紹介
2. クリープフィード研削とは？
切削・ワイヤーカット・レシプロ研削加工を置き換える研削技術
3. ブローム社クリープフィード研削盤の特徴
高剛性筐体・安定した砥石軸・高スピンドルパワー
4. クリープフィード研削の活用例 航空機業界で活躍。今後は超硬金型・精密部品への応用が期待。



ワイヤー
カット



ミリング



レシプロ
研削

クリープフィード研削



参加ご希望の方は
QRコードを読み取り
参加登録を行って下さい。

要登録・参加無料 参加リンクは登録後送付いたします。



司会進行
株式会社イリス
名古屋支店長
平井 誠治

金型の高効率生産に特化した研削盤

「本物の」クリープフィード研削盤 ブローム社 PLANOMATシリーズ



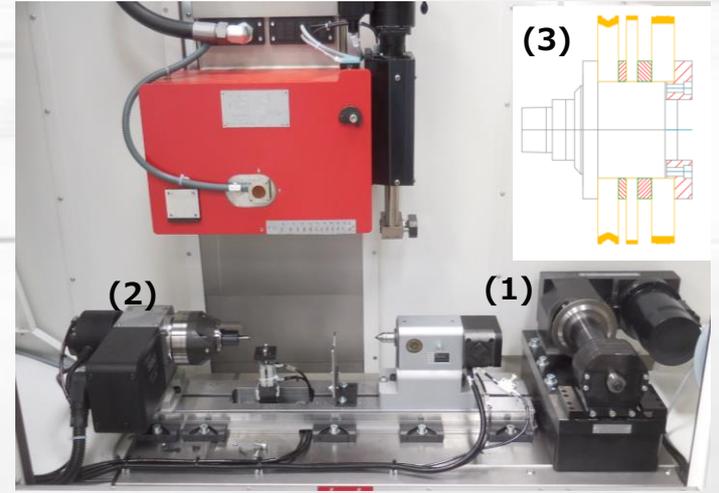
研削装置概要



- ご提案機: PLANOMAT (プラノマット) XT
- 研削範囲: 400 x 800 mm ~ 600 x 2000mm
- 高主軸パワー: 可変速度主軸 24.5kW (シリーズ最大62 kW)
- 高品質なダクタイル鋳鉄と精密リニアガイドウェイにより、高精度なクリープフィード研削を可能にする高剛性筐体
- 操作パネル: CORE Industry 4.0対応型
- 自動プログラム生成および数値入力アシスタンス機能付きのグラフィカルな操作が可能な操作パネル
- 3種類の研削技術の使用が可能 (クリープフィード研削、振り子研削、高速ストローク研削)

研削セットアップと結果まとめ

- 高精度 (< 0.004 mm) CNCダイヤモンドディスク搭載テーブルマウント型ドレッサーPA-T200 (1)
- 空圧チャック付きCNCインデクサーおよび接触測定子 (2)
- 複数の砥石搭載が可能な研削軸アーバー (3)
- セラミックボンドダイヤモンド研削砥石による研削プロセスにより超硬素材の研削が可能
- 高剛性・高パワー研削軸・レーザージェットクーラント吐出、ワーク反り自動補正プログラム搭載により、高精度研削が可能
- 複数プロファイル形状砥石搭載により砥石交換なしに1セットアップで製品加工が可能
- プロファイル精度: 0.005mm
- 表面研削品質: Ra 0.3



放電加工

置き換え



クリープフィード研削

クリープフィード研削により、パンチ・金型加工にかかる時間を1/10以上に短縮可能！

弊社が販売・サポートをいたします。

株式会社イリス MPIテクノロジー部

東京本社: 〒141-0021 東京都品川区上大崎3-12-18 イリスビル
名古屋支社: 〒465-0092 愛知県名古屋市名東区社台3-8

お問合せ先: 名古屋支店 平井 s.hirai@illies.com / 080-5920-5639

